

質問回答

2016年10月3日

「中央アジア地域コーカサス地域観光開発のための基礎情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式）」
（公示日:2016年9月21日／公示番号:160725）について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P17 【第三次国内作業】の(3)一行目	上記(6)とは何を指していますか？	【第二次国内調査】(5)ドラフト最終報告書の作成に記載の内容です。なお、同箇所に記載の「9.成果品等」に関しては、「7. 成果品等」の誤りです。
2	P18 一行目と三行目	業務開始時期は、2016年11月上旬(一行目)、または2016年10月下旬(三行目)の、どちらが正しいでしょうか？	2016年11月上旬が正です。
3	P19 (1)調査報告書 (イ)(c)	英文10部(ジョージア提出3部)、英文7部(ジョージア提出3部)とありますが、どちらが正しいでしょうか？	調査報告書の提出に関しては、別添のとおり、修正させていただきます。
4	P19 (1)調査報告書 (ウ)(c)	英文10部(ジョージア提出3部)、英文7部(ジョージア提出3部)とありますが、どちらが正しいでしょうか？	同上
5	P19 (1)調査報告書 (エ)(c)	英文10部(ジョージア提出3部)、英文7部(ジョージア提出3部)とありますが、どちらが正しいでしょうか？	同上
6	P19 (1)調査報告書 (オ)(a)	現地語とは、アゼルバイジャン語とアルメニア語のことでしょうか？ そうだとすれば(エ)(c)と同じものを指しませんか？	同上
6	P20 8 その他留意事項(2)通訳 備上及び翻訳費	一般的に英語の通訳は備上されないと聞いていますが、ジョージア語⇄英語の通訳を備上できるということでしょうか？ なお、他の二カ国については、アゼルバイジャン語、アルメニア語⇄英語(または日本語)という理解でよいでしょうか？	・ジョージアでは、省庁関係者は英語での対応が可能です。ただし、地方部では英語の利用が難しいため、英語⇄ジョージア語の通訳兼情報収集等支援のための現地人員を備上することを想定しております。

			・アゼルバイジャン、アルメニアに関しても、各々、アゼル語⇄英語、アルメニア語⇄英語の通訳もしくは現地備上要員を想定しております。
7	P14 (ア)情報収集方法 なお、現地の情報収集に関しては、(中略)同コンサルタント不在時に現地情報収集を行うための現地人員を備上することを想定している。 P20 8.その他留意事項(2)通訳備上および翻訳費 業務実施上の必要に応じて、現地にて通訳を雇用することを可とする。	P14の現地人員とP20の通訳は別の人員を想定されているのでしょうか？見積条件を統一する観点から、現地人員と通訳の関係につき、ご教示いただけると幸いです。	・それぞれの国において通訳兼情報収集等支援のための現地人員を備上することを想定しております。
8	P14 (オ)現地語版報告書 円滑に業務を実施するため、各報告書の一部について現地語版を作成し。。。	現地語版を作成する報告書の一部について、どの程度を想定されているのか、ご教示いただけるとありがたいです。アルメニアとアゼルバイジャンの関係がよくないことから、両国向けの現地語版は、当該国の情報のみを翻訳するというイメージでしょうか？	・別添のとおり、現地語版の作成は今回の調査では不要とさせていただきます。
9	P19 (1)調査報告書 (ア)インセプションレポート (イ)中間報告書 (ウ)ドラフト最終報告書 (エ)最終報告書 英文10部(ジョージア提出3部)、 英文7部(ジョージア提出提出3部)	英文の提出部数は、10部、7部のいずれが正しいでしょうか？	調査報告書の提出に関しては、別添のとおり、修正させていただきます。
10	P19 (1)調査報告書 (ア)インセプションレポート (イ)中間報告書 (ウ)ドラフト最終報告書 (エ)最終報告書	1. アルメニア語、アゼルバイジャン語への翻訳は、和文、英文内容が固まってからとなります。これらの翻訳版についても、ご指定の提出時期に提出することが想定されていますでしょうか？翻訳会社に問い合わせたところ、当該言語への翻訳は①英語版からの翻訳となる、②翻訳者一人の翻訳量は1日1,000ワード	1.別添のとおり、現地語版の作成は今回の調査では不必要とさせていただきます。 2.和文、英文ともに同様の内容を想定しています。

	<p>アゼルバイジャン語5部（先方提出3部）、アルメニア語5部（先方提出3部）（インセプションレポートの部数は各1部少ない）</p>	<p>(A4版1.5ページ相当)、150ページの報告書の翻訳には90人日かかる③ロシア語の翻訳者は最大4-5人集めることができ、この場合は150ページの翻訳を18日程度で行える。他方、アゼルバイジャン語、アルメニア語については2-3名しか集められないため、早くとも30日は必要となる、との回答を得ております。他の翻訳会社にも確認中ですが、いずれにせよ翻訳にはかなりの時間を要すると考えられます。アルメニア語、アゼルバイジャン語への翻訳の頻度(対象となる報告書)および提出時期につき、どのように対応すればよいのかご教示ください。もしくは、この辺りも提案者の方で提案可能であれば、その旨ご指示ください。</p> <p>2. 中間報告書以降の報告書の和文と英文ですが、内容は同じものを想定されていますでしょうか？もしくは主の報告書は英文で、和文はサマリーとの位置づけとなりますでしょうか？といいますのも、和文を主として、団員が全てを英訳をする場合、時間的に非常に厳しく、想定されているMMでは調査分析作業に十分な時間がとれないのではと懸念しております。また現地語への翻訳は、英語版ができてからでないと行えないため、さらに時間を要することとなります。ここも提案者から提案が可能であれば、その旨ご教示ください。</p>	
11	<p>P19 (1)調査報告書 (エ) 最終報告書(製本)【最終成果品】 (a) 記載事項: ドラフト最終報告書に対するJICA及び先方政府・実施機関のコメントを最終的に取りまとめたもの。 (b) 提出時期: ドラフト最終報告書へのコメント受領から2週間以内</p>	<p>1. (オ)に関し、提出先は貴機構でよろしいでしょうか？ 2. (オ)の提出と業務期間(P18では2月下旬)との関係につき、確認させてください。(エ)の提出は、2月の現地調査後となるため、ぎりぎり2月末となると見込まれます。この後、ロシア語への翻訳を行うので、提出は3月中旬以降となると考えられます。業務終了は、3月中旬以降ということではよろしいでしょうか？業務期間についても提案者から提案が可能であれば、その旨ご指示ください。</p>	<p>1. 2 調査報告書の提出に関しては、別添のとおり、修正させていただきます。</p>

	<p>(c) 部数:和文4部、英文10部(ジョージア提出3部)、英文7部(ジョージア提出提出3部)、アゼルバイジャン語5部(先方提出3部)、アルメニア語5部(先方提出3部)、CD-R 5部</p> <p>(オ) 現地語版最終報告書(製本)</p> <p>(a) 記載事項:上記(エ)を現地語に翻訳したもの。</p> <p>(b) 提出時期:上記(エ)の送付から2週間以内</p> <p>(c) 部数:露文4部(先方提出3部)、CD-R 5部</p>		
--	--	--	--

以上

P18 7. 成果品等 (1)調査報告書の提出に関する修正

【変更前】

(ア) インセプションレポート(簡易製本)

- (a) 記載事項:業務の基本方針、方法、作業工程、要員計画、便宜供与依頼内容等
- (b) 提出時期:調査開始後半月以内
- (c) 部数:和文 4 部、英文 10 部(ジョージア提出 3 部)、アゼルバイジャン語 4 部(先方提出 3 部)、アルメニア語 4 部(先方提出 3 部)、電子データ

(イ) 中間報告書(簡易製本)

- (a) 記載事項:第一次現地調査後の結果の整理・分析状況の報告、及び調査後半の方針
- (b) 提出時期:2016 年 12 月中旬を想定
- (c) 部数:和文 4 部、英文 10 部(ジョージア提出 3 部)、英文 7 部(ジョージア提出提出 3 部)、アゼルバイジャン語 5 部(先方提出 3 部)、アルメニア語 5 部(先方提出 3 部)、電子データ

(ウ) ドラフト最終報告書(簡易製本)

- (a) 記載事項:第一次現地調査後の整理・分析結果。
- (b) 提出時期:2017 年 1 月末を想定
- (c) 部数:和文 4 部、英文 10 部(ジョージア提出 3 部)、英文 7 部(ジョージア提出提出 3 部)、アゼルバイジャン語 5 部(先方提出 3 部)、アルメニア語 5 部(先方提出 3 部)、電子データ

(エ) 最終報告書(製本)**【最終成果品】**

- (a) 記載事項:ドラフト最終報告書に対する JICA 及び先方政府・実施機関のコメントを最終的に取りまとめたもの。
- (b) 提出時期:ドラフト最終報告書へのコメント受領から 2 週間以内
- (c) 部数:和文 4 部、英文 10 部(ジョージア提出 3 部)、英文 7 部(ジョージア提出提出 3 部)、アゼルバイジャン語 5 部(先方提出 3 部)、アルメニア語 5 部(先方提出 3 部)、CD-R 5 部

(オ) 現地語版最終報告書(製本)

- (a) 記載事項:上記(エ)を現地語に翻訳したもの。
- (b) 提出時期:上記(エ)の送付から 2 週間以内
- (c) 部数:露文 4 部(先方提出 3 部)、CD-R 5 部

P18 7. 成果品等 (1)調査報告書の提出に関する修正

【変更後】

(ア) インセプションレポート(簡易製本)

(a)記載事項:業務の基本方針、方法、作業工程、要員計画、便宜供与依頼内容等

(b)提出時期:調査開始後半月以内

(c)部数:和文 5 部、英文 12 部(うちジョージア、アゼルバイジャン、アルメニア提出 各国各 3 部)、電子データ

(イ) 中間報告書(簡易製本)

(a)記載事項:第一次現地調査後の結果の整理・分析状況の報告、及び調査後半の方針

(b)提出時期:2016 年 12 月中旬を想定

(c)部数:和文 5 部、英文 12 部(うちジョージア、アゼルバイジャン、アルメニア提出 各国各 3 部)、電子データ

(ウ) ドラフト最終報告書(簡易製本)

(a)記載事項:第一次現地調査後の整理・分析結果。

(b)提出時期:2017 年 1 月末を想定

(c)部数:和文 5 部、英文 12 部(うちジョージア、アゼルバイジャン、アルメニア提出 各国各 3 部)、電子データ

(エ) 最終報告書(製本)【最終成果品】

(a)記載事項:ドラフト最終報告書に対する JICA 及び先方政府・実施機関のコメントを最終的に取りまとめたもの。

(b)提出時期:ドラフト最終報告書へのコメント受領から 2 週間以内

(c)部数:和文 5 部、英文 12 部(うちジョージア、アゼルバイジャン、アルメニア提出 各国各 3 部)、CD-R 10 部

なお、提出先について記載のないものは、JICA 東・中央アジア部に提出する。